



「避難訓練」を実施しました。

4月7日（木）に、今年度初めての「避難訓練」を実施しました。

今回は、火災を想定しての「避難訓練」で、迅速に行動することができました。

目的は、

①避難経路を確認し、集団避難が迅速に
整然と安全にできるようにする。

②火災防止意識の高揚を図る。

ことでした。

また、今回の訓練の重点目標は、

①防災ずきんをかぶること、

②ハンカチを口に当てること、

③低い姿勢で避難すること、

でした。どの重点目標もしっかりと守ることができ、素晴らしい避難訓練でした。事前指導として、各学級で避難経路をきちんと確認しながら、防災安全教育を進めることができました。

杉田校長先生の講評では、「きちんとした行動をとることができました。自分の命は自分で守る。『お・か・し・も・ち』（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかづかない）を意識した行動が災害時には大切です。」とご指導がありました。また、子どもたちの自己評価でも4段階の3や4の評価が多く、しっかり避難ができたと感じているようでした。

年度の始めに避難訓練ができたので、改めて大切なことがいろいろと確認できてよかったです。

図書オリエンテーション

子どもたちが大好きな図書室で、図書オリエンテーションを行いました。

図書・広報委員会の児童が本の貸し借りをわかりやすく説明してくれました。

その後、司書の渡邊先生から『おじいちゃんのコート』という絵本の読み聞かせがありました。子どもたちも心温まるお話に、ものを大切にしようという気持ちを深めることができました。また、「本は心の栄養になる」とのお話もありました。今年度も多くの本に親しみ、心豊かに育ててほしいです。



